

[1] 2次関数  $y = -x^2 - 3x + 1$  のグラフをかけ。また、その軸と頂点を求めよ。

[2] 放物線  $y = x^2 - 3x + 2$  は、放物線  $y = x^2 + x + 1$  を  $x$  軸方向に  $\tau$  [ ] ,  $y$  軸方向に  $\wedge$  [ ] だけ平行移動したものである。[ ] に適する値を求めよ。

[3] ある放物線を  $x$  軸方向に 1,  $y$  軸方向に  $-2$  だけ平行移動した後、 $x$  軸に関して対称移動したところ、放物線  $y = -x^2 - 3x + 3$  となった。もとの放物線の方程式を求めよ。

[4] 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。  $y = -x^2 - 8x \quad (-1 \leq x < 2)$

[5] 関数  $y = x^2 - 4x + c \quad (1 \leq x \leq 5)$  の最大値が 8 であるように定数  $c$  の値を定めよ。

[6] 関数  $y = ax + b \quad (-1 \leq x \leq 5)$  の値域が、 $1 \leq y \leq 13$  となるような定数  $a, b$  の値を求めよ。  
ただし、 $a < 0$  とする。

[7]  $x$  の2次関数  $y = x^2 - mx + m$  の最小値を  $k$  とする。

- (1)  $k$  を  $m$  の式で表せ。
- (2)  $k$  の値を最大にする  $m$  の値と、 $k$  の最大値を求めよ。

[8]  $a$  は定数とする。関数  $y = x^2 - 2ax + a^2 + 1 \quad (0 \leq x \leq 2)$  の最小値を、次の場合について、それぞれ求めよ。

- (1)  $a < 0$
- (2)  $0 \leq a \leq 2$
- (3)  $2 < a$

9 次の条件を満たす放物線をグラフにもつ2次関数を求めよ。

(1) 頂点が点(1, 2)で、点(0, 4)を通る。

(2) 軸が直線  $x=-3$  で、2点(-2, 0), (1, -15)を通る。

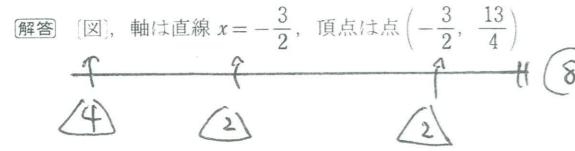
11 放物線  $y=x^2$  を平行移動した曲線で、点(2, 3)を通り、頂点が直線  $y=x+1$  上にある放物線をグラフにもつ2次関数を求めよ。

13  $a>0$ とする。関数  $y=-x^2+2(a+2)x-2a^2$  ( $a \leq x \leq 2a$ ) の最大値が 6 であるとき、 $a$  の値を求めよ。

10 2次関数のグラフが3点(-1, 6), (1, -2), (2, 3)を通るとき、その2次関数を求めよ。

12  $a$  は定数とする。関数  $y=x^2-4x+3$  ( $a \leq x \leq a+1$ ) の最大値を求めよ。

[1] 2次関数  $y = -x^2 - 3x + 1$  のグラフをかけ。また、その軸と頂点を求めよ。



$x < -1$  の部分が  $E_1$   
グラフの  $-\frac{3}{2}$  から右へ  $E_2$   
(y 軸から左へ)

解説

$$-x^2 - 3x + 1 = -(x^2 + 3x) + 1 = -\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 + \left(\frac{3}{2}\right)^2 + 1 = -\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{13}{4}$$

$$\text{よって } y = -\left(x + \frac{3}{2}\right)^2 + \frac{13}{4}$$

したがって、グラフは上図。

$$\text{軸は直線 } x = -\frac{3}{2}, \text{ 頂点は点 } (-\frac{3}{2}, \frac{13}{4})$$

[2] 放物線  $y = x^2 - 3x + 2$  は、放物線  $y = x^2 + x + 1$  を  $x$  軸方向に  $\square$ ,  $y$  軸方向に  $\square$

$\square$  だけ平行移動したものである。 $\square$  に適する値を求める。

解答 (ア) 2 (イ) -1 ⑥

解説

$$y = x^2 - 3x + 2 \text{ を変形すると } y = \left(x - \frac{3}{2}\right)^2 - \frac{1}{4}$$

$$y = x^2 + x + 1 \text{ を変形すると } y = \left(x + \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{3}{4}$$

放物線  $y = x^2 + x + 1$  の頂点  $(-\frac{1}{2}, \frac{3}{4})$  を放物線  $y = x^2 - 3x + 2$  の頂点  $(\frac{3}{2}, -\frac{1}{4})$  に移動させればよい。

したがって、 $x$  軸方向に 2 $y$  軸方向に -1

[3] ある放物線を  $x$  軸方向に 1,  $y$  軸方向に -2 だけ平行移動した後、 $x$  軸に関して対称移動したところ、放物線  $y = -x^2 - 3x + 3$  となった。もとの放物線の方程式を求めよ。

解答  $y = x^2 + 5x + 3 \quad (y = (x + \frac{5}{2})^2 - \frac{13}{4})$  ⑧

解説

放物線  $y = -x^2 - 3x + 3$  を  $x$  軸に関して対称移動すると  
 $-y = -x^2 - 3x + 3$  すなわち  $y = x^2 + 3x - 3$

この放物線を  $x$  軸方向に -1,  $y$  軸方向に 2 だけ平行移動したものがもとの放物線である。よって、求める方程式は

$$y - 2 = \{x - (-1)\}^2 + 3[x - (-1)] - 3$$

すなわち  $y = (x + 1)^2 + 3(x + 1) - 1$

ゆえに  $y = x^2 + 5x + 3$

[4] 次の関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。  $y = -x^2 - 8x \quad (-1 \leq x < 2)$

解答  $x = -1$  で最大値 7, 最小値はない ⑦

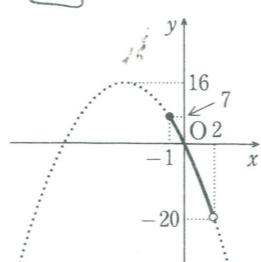
解説  $y = -x^2 - 8x$  を変形すると  
 $y = -(x + 4)^2 + 16$

$-1 \leq x < 2$  でのグラフは

図の実線部分である。

よって、 $y$  は  $x = -1$  で最大値 7 をとる。  
最小値はない。

最大値 -20 ( $x = 2$ )  
最小値なしを  $\frac{1}{2}$  で示す



[5] 関数  $y = x^2 - 4x + c \quad (1 \leq x \leq 5)$  の最大値が 8 であるように定数  $c$  の値を定めよ。

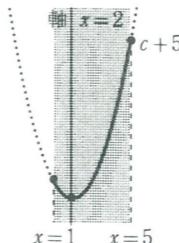
解答  $c = 3$  ⑦

解説  $y = x^2 - 4x + c$  を変形すると  
 $y = (x - 2)^2 + c - 4$ 

$1 \leq x \leq 5$  であるから、 $y$  は  $x = 5$  で最大値をとる。  
 $x = 5$  のとき

$$y = 5^2 - 4 \cdot 5 + c = c + 5$$

$$c + 5 = 8 \text{ より } c = 3$$



[6] 関数  $y = ax + b \quad (-1 \leq x \leq 5)$  の値域が、 $1 \leq y \leq 13$  となるような定数  $a, b$  の値を求める。ただし、 $a < 0$  とする。

解答  $a = -2, b = 11$  ⑦

解説  $a < 0$  より、この関数のグラフは右下がりの直線の一部である。

よって、 $f(x) = ax + b$  とすると、値域は

$$f(5) \leq y \leq f(-1) \text{ すなわち } 5a + b \leq y \leq -a + b$$

これが  $1 \leq y \leq 13$  と一致するから

$$5a + b = 1, \quad -a + b = 13$$

これを解いて  $a = -2, b = 11$

これは  $a < 0$  を満たす。

[7]  $x$  の2次関数  $y = x^2 - mx + m$  の最小値を  $k$  とする。

(1)  $k$  を  $m$  の式で表せ。

(2)  $k$  の値を最大にする  $m$  の値と、 $k$  の最大値を求める。

解答 (1)  $k = -\frac{m^2}{4} + m$  (2)  $m = 2$  で最大値 1

解説

$$(1) \quad x^2 - mx + m = \left(x - \frac{m}{2}\right)^2 - \frac{m^2}{4} + m$$

よって、2次関数  $y = x^2 - mx + m$  は、 $x = \frac{m}{2}$  で最小値  $-\frac{m^2}{4} + m$  をとる。

$$\text{したがって } k = -\frac{m^2}{4} + m$$

$$(2) \quad k = -\frac{m^2}{4} + m = -\frac{1}{4}(m - 2)^2 + 1$$

よって、 $k = -\frac{m^2}{4} + m$  は、 $m = 2$  で最大値 1 をとる。

[8]  $a$  は定数とする。関数  $y = x^2 - 2ax + a^2 + 1 \quad (0 \leq x \leq 2)$  の最小値を、次の場合について、それぞれ求めよ。

(1)  $a < 0$

(2)  $0 \leq a \leq 2$

(3)  $2 < a$

解答 (1)  $x = 0$  で最小値  $a^2 + 1$  (2)  $x = a$  で最小値 1  
(3)  $x = 2$  で最小値  $a^2 - 4a + 5$

解説

この関数の式を変形すると  $y = (x - a)^2 + 1 \quad (0 \leq x \leq 2)$

(1)  $a < 0$  のとき

この関数のグラフは図[1]の実線部分である。

よって、 $y$  は  $x = 0$  で最小値  $a^2 + 1$  をとる。

(2)  $0 \leq a \leq 2$  のとき

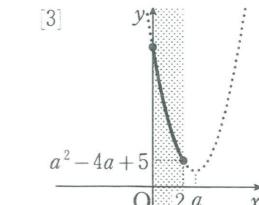
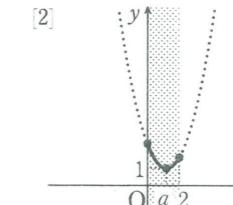
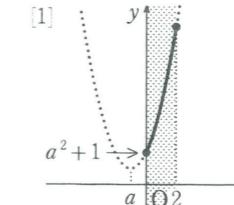
この関数のグラフは図[2]の実線部分である。

よって、 $y$  は  $x = a$  で最小値 1 をとる。

(3)  $2 < a$  のとき

この関数のグラフは図[3]の実線部分である。

よって、 $y$  は  $x = 2$  で最小値  $a^2 - 4a + 5$  をとる。



[9] 次の条件を満たす放物線をグラフにもつ2次関数を求めるよ。

(1) 頂点が点(1, 2)で、点(0, 4)を通る。

(2) 軸が直線  $x = -3$  で、2点(-2, 0), (1, -15)を通る。

解答 (1)  $y = 2(x-1)^2 + 2$  ( $y = 2x^2 - 4x + 4$ ) (8) (34)

(2)  $y = -(x+3)^2 + 1$  ( $y = -x^2 - 6x - 8$ )

解説

(1) 頂点が点(1, 2)であるから、この2次関数は  $y = a(x-1)^2 + 2$  の形に表される。

グラフが点(0, 4)を通るから  $4 = a(0-1)^2 + 2$

よって  $a = 2$  (2)

ゆえに  $y = 2(x-1)^2 + 2$  ( $y = 2x^2 - 4x + 4$ )

2重かい名々し

(2) 軸が直線  $x = -3$  であるから、この2次関数は  $y = a(x+3)^2 + q$  の形に表される。

グラフが点(-2, 0)を通るから  $0 = a(-2+3)^2 + q$

点(1, -15)を通るから  $-15 = a(1+3)^2 + q$

よって  $a+q=0, 16a+q=-15$

これを解くと  $a=-1, q=1$  (2)

ゆえに  $y = -(x+3)^2 + 1$  ( $y = -x^2 - 6x - 8$ )

[10] 2次関数のグラフが3点(-1, 6), (1, -2), (2, 3)を通るとき、その2次関数を求めるよ。

解答  $y = 3x^2 - 4x - 1$  (8)

解説

求める2次関数を  $y = ax^2 + bx + c$  とする。

グラフが3点(-1, 6), (1, -2), (2, 3)を通るから

$a - b + c = 6 \quad \dots \text{①}$

$a + b + c = -2 \quad \dots \text{②}$

$4a + 2b + c = 3 \quad \dots \text{③}$

② - ① から  $2b = -8$  ゆえに  $b = -4$  (2)

$b = -4$  を①, ③に代入して整理すると

$a + c = 2 \quad \dots \text{④}$

$4a + c = 11 \quad \dots \text{⑤}$

④, ⑤を解くと  $a = 3, c = -1$  (2)

よって、求める2次関数は  $y = 3x^2 - 4x - 1$

[11] 放物線  $y = x^2$  を平行移動した曲線で、点(2, 3)を通り、頂点が直線  $y = x + 1$  上にある放物線をグラフにもつ2次関数を求めるよ。

(8)

解答  $y = (x-1)^2 + 2, y = (x-2)^2 + 3$  ( $y = x^2 - 2x + 3, y = x^2 - 4x + 7$ )

解説

頂点が直線  $y = x + 1$  上にあるから、その座標は  $(p, p+1)$  と表される。

また、放物線  $y = x^2$  を平行移動したものであるから、その方程式は

$y = (x-p)^2 + p+1 \quad \dots \text{①}$

と表される。

このグラフが点(2, 3)を通るから  $(2-p)^2 + p+1 = 3$

整理して  $p^2 - 3p + 2 = 0$

よって  $(p-1)(p-2) = 0$

ゆえに  $p = 1, 2$  (4)

①に代入して

$y = (x-1)^2 + 2, y = (x-2)^2 + 3$  ( $y = x^2 - 2x + 3, y = x^2 - 4x + 7$ )

(2)

(2)

[12]  $a$  は定数とする。関数  $y = x^2 - 4x + 3$  ( $a \leq x \leq a+1$ ) の最大値を求めるよ。

解答  $a < \frac{3}{2}$  のとき  $x = a$  で最大値  $a^2 - 4a + 3$ ,  
 $a = \frac{3}{2}$  のとき  $x = \frac{3}{2}, \frac{5}{2}$  で最大値  $-\frac{3}{4}$ ,  
 $\frac{3}{2} < a$  のとき  $x = a+1$  で最大値  $a^2 - 2a$

解説

$y = x^2 - 4x + 3$  を変形すると  $y = (x-2)^2 - 1$   
 よって、この放物線の軸は直線  $x = 2$ 、頂点は点(2, -1)である。

また、 $x = a$  のとき  $y = a^2 - 4a + 3$

$x = a+1$  のとき  $y = a^2 - 2a$

定義域の中央の値は  $a + \frac{1}{2}$

[1]  $a + \frac{1}{2} < 2$  すなわち  $a < \frac{3}{2}$  のとき

この関数のグラフは図[1]の実線部分である。

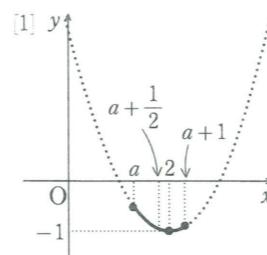
よって、 $y$  は  $x = a$  で最大値  $a^2 - 4a + 3$  をとる。

[2]  $a + \frac{1}{2} = 2$  すなわち  $a = \frac{3}{2}$  のとき

軸は定義域の中央にあり、 $x = a$  と  $x = a+1$  における  $y$  の値が一致する。

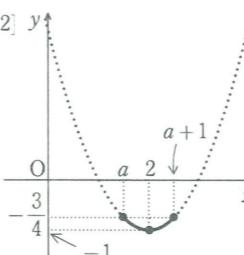
この関数のグラフは図[2]の実線部分である。

よって、 $y$  は  $x = \frac{3}{2}, \frac{5}{2}$  で最大値  $-\frac{3}{4}$  をとる。



[2]

・頂点は  $x = 2$  のとき  
 •  $a + \frac{1}{2} = 2$  のとき  
 •  $a + 1$  のとき

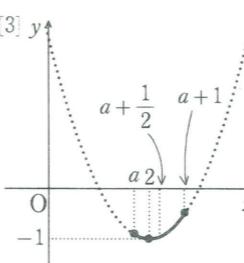


[3]  $2 < a + \frac{1}{2}$  すなわち  $\frac{3}{2} < a$  のとき

この関数のグラフは図[3]の実線部分である。

よって、 $y$  は

$x = a+1$  で最大値  $a^2 - 2a$  をとる。



[1] ~ [3] から

$a < \frac{3}{2}$  のとき  $x = a$  で最大値  $a^2 - 4a + 3$

$a = \frac{3}{2}$  のとき  $x = \frac{3}{2}, \frac{5}{2}$  で最大値  $-\frac{3}{4}$

$\frac{3}{2} < a$  のとき  $x = a+1$  で最大値  $a^2 - 2a$

[13]  $a > 0$  とする。関数  $y = -x^2 + 2(a+2)x - 2a^2$  ( $a \leq x \leq 2a$ ) の最大値が 6 であるとき、 $a$  の値を求めよ。

解答  $a = 1, 2 + \sqrt{2}$  (8)

解説

$$y = -x^2 + 2(a+2)x - 2a^2 = -(x^2 - 2(a+2)x + 2a^2) = -[(x-(a+2))^2 - (a+2)^2 - 2a^2] = -(x-(a+2))^2 + (a+2)^2 - 2a^2 = -(x-(a+2))^2 + a^2 + 4a + 4$$

軸が直線  $x = a+2$  で、上に凸の放物線となる。

軸が定義域の中に入るかどうかで場合分けをする。ここで、 $a$ よりも  $a+2$ の方が大きいから軸  $x = a+2$  は定義域の左端  $x = a$  よりも右側にある。

[1]  $a+2 \leq 2a$  (つまり  $2 \leq a$ ) のとき

軸  $x = a+2$  は定義域の右端  $x = 2a$  よりも左側にある。つまり軸は定義域内にある。

グラフより  $x = a+2$  で最大

最大値は頂点の  $y$  座標より  $y = -a^2 + 4a + 4$

最大値が 6 であるから、 $-a^2 + 4a + 4 = 6$  よって  $a^2 - 4a + 2 = 0$

解の公式より  $a = 2 \pm \sqrt{2}$   $2 \leq a$  を満たすのは  $a = 2 + \sqrt{2}$  (3)

[2]  $2a < a+2$  (つまり  $0 < a < 2$ ) のとき

軸  $x = a+2$  は定義域の右端  $x = 2a$  よりも右側にある。

つまり軸は定義域よりも右側にある。

グラフより  $x = 2a$  で最大

最大値は  $x = 2a$  を代入して  $y = -(2a)^2 + 2(a+2) \cdot 2a - 2a^2 = -2a^2 + 8a$

最大値が 6 であるから、 $-2a^2 + 8a = 6$  よって  $a^2 - 4a + 3 = 0$

$(a-1)(a-3) = 0$  より  $a = 1, 3$   $0 < a < 2$  を満たすのは  $a = 1$  (3)

